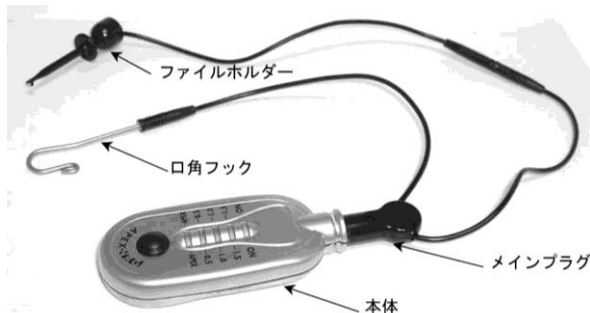


マイアペックス

*【禁忌・禁止】

1. ペースメーカーを使用している患者には絶対に使用しないこと。
2. 目的以外の使用の禁止: 歯科診療・歯科治療以外には使用しないこと。
3. 改造の禁止: 形態変更や改造等はしないこと。
4. 異常時の使用禁止: 本製品に劣化や異常が見られた場合は、使用を中止すること。
5. 注意事項の厳守: 本製品の正しい使用のために、使用上の注意を必ず守ること。

*【形状・構造及び原理等】



構成: 本体、ファイルホルダー、口角フック、メインプラグ

定格電圧 : DC3V(内部電源)

消費電力 : 0.015W

電 源 : CR2032 × 1

電撃に対する保護の形式 : 内部電源機器

電撃に対する保護の程度 : BF 形装着部

*【使用目的、効能又は効果】

歯科診療における根管治療においてその根管の長さを測定し表示する。

*【品目仕様等】

測定範囲: 0.0～2.0mm

*【操作方法又は使用方法等】

機器の詳細な操作方法及び使用方法是付属の取扱説明書に記載してあります。本品を使用する前に必ずお読みください。

*【使用上の注意】

詳細については取扱説明書をご使用前に必ずお読みください。

1. ペースメーカーを使用中の患者には使用しないでください。
2. コードの不良、磨耗がないか、また接続が確実であるか確認してください。
3. 長期間使用しないときは電池を装置から取り外してください。
4. 可燃性、引火性、爆発性の液体やガスの近くで使用しないでください。

5. 汚染防止のため、ファイルホルダー、口角フックは患者ごとに滅菌を行ったものと取り替えて使用してください。
6. 感電、その他の危険のため、本体カバーなどを開いて内部を触らないでください。
7. 本器は、金属冠などの装着歯牙には使用しないでください。
8. X線撮影などを併用して根尖の特定を行ってください。

医用電気機器の使用上(安全及び危険防止)の注意事項
(S47.6.1 付厚生省薬務局長通知 薬発第 495 号)

1. 熟練した者以外は機器を使用しないこと。
2. 機器を設置するときには、次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所に設置すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
 - (5) 電源の周波数と電圧及び許容電流値(又は消費電力)に注意すること。
 - (6) 電池電源の状態(放電状態、極性など)を確認すること。
3. 機器を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) スwitchの接触状況、極性、ダイヤル設定、メーター類などの点検を行ない、機器が正確に作動することを確認すること。
 - (3) すべてのコードの接続が正確でかつ完全であることを確認すること。
 - (4) 機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険をおこすおそれがあるので、十分注意すること。
 - (5) 患者に直接接続する外部回路を再点検すること。
 - (6) 電池電源を確認すること。
4. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 診断、治療に必要な時間・量をこえないように注意すること。
 - (2) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (3) 機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。
 - (4) 機器に患者がふれることのないように注意すること。
5. 機器の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 定められた手順により操作スイッチ、ダイヤルなどを使用前の状態に戻したのち、電源を切ること。
 - (2) コード類のとりはずしに際してはコードを持って引抜くなど無理な力をかけないこと。
 - (3) 保管場所については次の事項に注意すること。
 - i 水のかからない場所に保管すること。
 - ii 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。
 - iii 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
 - iv 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

- (4) 附属品、コード、導子などは清浄にしたのち、整理してまとめておくこと。
- (5) 機器は次回の使用に支障のないよう必ず清浄にしておくこと。
6. 故障したときは勝手にいじらず適切な表示を行ない、修理は専門家にまかせること。
7. 機器は改造しないこと。
8. 保守点検
- (1) 機器及び部品は必ず定期点検を行なうこと。
- (2) しばらく使用しなかった機器を再使用する時には、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認すること。

***【貯蔵・保管方法及び使用期間等】**

- 1) 貯蔵・保管方法
- ・常温常湿で保管すること。
 - ・水のかからない場所に保管すること。
 - ・気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分を含んだ空気などにより悪影響が生ずるおそれがない場所に保管すること。
- 2) 耐用期間
- 製造の日から、正規の保守点検を行なった場合に限り4年間とする。[製造元データによる]

***【保守・点検に係る事項】**

ファイルホルダー及び口角フックは、オートクレーブ滅菌を行う。

滅菌条件: (例) 121℃で20分間

本体をオートクレーブにかけないこと。

メインプラグ及び本体を清浄する際は、アルコール或いは石鹼水で湿らせた柔らかい布で拭く。

***【包装】**

本体×1

ファイルホルダー×1

口角フック×1

メインプラグ×1

***【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売業者 株式会社吉田製作所 住所：〒130-8516 東京都墨田区江東橋1-3-6 お問い合わせ先 TEL：03-3631-2204(海外事業部) FAX：03-3635-1060(海外事業部)
製造業者: シムロンテック社 【Shimron-Tech LTD.】イスラエル
販売業者 クロスフィールド株式会社 住所：〒130-8516 東京都墨田区江東橋1-3-6 TEL：03-5625-3306 FAX：03-3635-1060

文書番号 ZZ 添 009-2

取扱説明書を必ずご参照下さい。